



やまびこだより

社会福祉法人岡山こども協会 とよた保育園

赤磐市松木 549 TEL 995-0244

令和6年5月7日発行

310号



相手の気持ちと自分の気持ち

新年度が始まって1ヵ月が過ぎました。新入園児も少しずつ保育園での生活に慣れてきた様子です。私は今年度フリー職員ということでいろいろなクラスに入り、こどもたちとの生活を日々楽しんでます。担任ではない私がクラスに入ると関係性がまだ築けていない子からは人見知りをする姿が時々ありましたが、しばらく一緒に過ごしたり、こちらから関わろうとするとだんだんと心を開いてくれ、「井上さん」とこどもたちから話をかけてくれたり、ボールを持ってきて「一緒に遊ぼう」と誘ったりしてくれるようになりました。

私がこどもとの関係性を築く上で大切にしていることは、その子のことを知ろうという気持ちです。一人ひとりのこどもたちに「朝ごはん何食べた?」「何が好き?」と聞いたり、はなゆき組のこどもたちには1対1のふれあいあそびをしたりしながら様子を見て声をかけ、こどもが安心して過ごせる時間を作っています。

相手のことを知ろうとする気持ちは、こども同士の関わりの中でも大切なことの一つだと思います。友だちとのトラブルの際には相手の話を聞かず一方的に話をしたり、自分の思いを伝えにくい子がいたりします。その基盤として日々の会話の中で、“聞いてもらえた”という実感がもてるよう会話のキャッチボールをこどもたちと楽しみます。

井上 隆雄





お知らせ

5月1日よりにじ組の山崎祐美子が副主任になりました。よろしくお願いします。



とよた保育園公式ホームページとインスタグラムのQRコード

<https://toyota.okayamakodomokyukai.jp/>

とよたの台所

旬の食材～たけのこ編～



たけのこの皮剥きをしました。「これなあに？」と聞くと不思議そうに見ているこどもたち。みんなで1枚ずつ皮を剥きました。実際に目で見て、触って、匂いを嗅いで、その食材を実際に給食で食べる経験を大切にしたいと感じます。



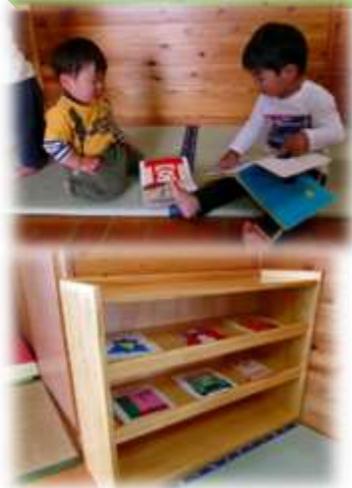
山崎 祐美子

こどもの主体性や夢中になっているエピソード等をもとに紹介します。

どんな本があるのかな？

ゆき組の部屋に新しく絵本棚を置きました。2, 3段目が少し斜めになっているので、絵本の表紙がよく見えます。こどもたちは表紙の絵を見て本を選び、自分でめくってみたり、職員と一緒に見たりして絵本の時間を楽しんでいます。ちなみに、ゆき組の人気の絵本は『だいすき こいぬ』です。 小橋 菜果

れっつ!とらい



follow
us!

toyotagram



たんぽぽグループ



#どこだどこだ #ミッケ！ #室内あそび
一緒にあそぼう

室内あそびのときに“ミッケ！”という卓上ゲームを出すと、自然と子どもたちが「なにそれ、やってみたい」「Aちゃん一緒にしよう」と誘い合って集まってきました。新しい玩具だったこともありあそび方を伝えました。ルールは簡単で分かりやすく、異年齢で自然と関わって一緒に楽しんでいます。

岡本 未来



はなゆき組



#シール貼り #室内あそび #夢中

楽しみ方がいっぱい！

普段から机に貼ってある名前のテープをかりかりとはがしているこどもたち。シール貼りのコーナーを設けると黙々とシールを貼ったり、台紙からシールをはがし保育者にどうぞと渡したりするこどもたちです。シール貼りはこどもたちが夢中になり、指先の発達にもつながるあそびです。

吉富 結衣

